

(様式1)

県立高等学校重点校制度に係る事業計画書

学校名 日野高等学校

重点項目	地域連携	提出日	平成31年2月18日
------	------	-----	------------

1 学校目標

これからの社会の中でたくましく生きるための学力や豊かな人間性を育み、
地域社会の発展に貢献できる人材の育成を図る

2 重点項目に係る目標

・主にキャリア教育において、地域の資源を活用して、教育活動の発展・充実を図り、学校の特色化・魅力化を推進するとともに、地域の活力を高めることに貢献する。

<キャリア教育の全体目標>

- ・自己理解を深め、自分の感情・行動をコントロールし、多様な人と関わり、認め合う力を身につける。
- ・地域を知り、地域に参加・貢献し、自尊感情を高めるとともに、社会における自分の役割を認識する力を身につける。
- ・課題を認識し、他者とともに主体的かつ創造的に解決の方策を考え、行動を起こす実践力を身につける。
- ・自分の将来を設計し、自己決定する力を身につける。

<育成すべき能力・態度>

- ・自己理解・他者理解、自己管理能力（感情をコントロールし、自己や他者を理解する力）
- ・人間関係形成・社会形成能力（人と関わり、社会における自分の役割を認識する力）
- ・課題発見・解決方策創造能力（課題を認識し、主体的に解決する方策を創造する力）
- ・キャリアプランニング能力（将来を設計し、自己決定する力）

<各年次の重点目標>

(1年次生)

- ・自己や他者、又、地域について理解を深め、人と関わり、認め合うとともに社会における自己の役割を考える力を身につける。

(2年次生)

- ・社会における自分の役割を認識するとともに、職場体験学習等を通して自己実現のための課題を発見し主体的・創造的に解決の方策を考える力を身につける。

(3年次生)

- ・自己実現のための課題を認識し、解決に向けた行動を実践し、進路を自己決定する力を身につける。

<数値目標>

- ・「地域と連携した学びが充実している」と肯定的に回答する生徒が85%以上（H29：69%、H30：80.3%）。
- ・日野郡内における職場体験学習の実施率が引き続き88%以上（H29：85%、H30：95.7%）。
- ・「課題研究」のテーマにおいて、地域資源との関連があるテーマが引き続き100%（H29：79.2%、H30：100%）。
- ・学びの成果発表会に来場する地域の教育活動関係者が午前・午後で引き続き延べ30人以上（H29：11人、H30：33人）。

(様式1)

3 事業計画 (事業名、事業概要)

【高等学校課事業】

- ・外部人財活用事業 (社会人講師活用事業)

(1年次生)

- ・「産業社会と人間」における「将来の職業人生を描き、社会における自己の役割を考える力」等の育成を図る学習活動 (社会人講演 (ポスターセッション))
- ・鳥取県版キャリア教育推進事業「ようこそ高校へ」版キャリア塾

(2年次生)

- ・「職場体験の心構え」をテーマに講演会を実施

(3年次生)

- ・「社会人としての心構えとマナー」をテーマに講演会を実施

- ・県立学校土曜授業等実施事業

(2年次生・3年次生)

- ・日野高ショップ (6月から12月までの土曜日に4回、日野郡内や日野郡外の商業施設等において、本校実習生産品や生徒が仕入れた商品等を販売)

【独自事業】

(1年次生)

- ・自己探求キャリア形成スタート事業
「産業社会と人間」におけるフィールドワーク

(2年次生)

- ・職場体験学習
地域の事業所を中心とした4日間の職場体験

(3年次生)

- ・地域探究魅力創造プロジェクト
「課題研究」における地域課題をテーマとした探究的な活動
- ・日野高版デュアルシステム
インターンシップによる実習代替

(2年次生・3年次生)

- ・花を通じた地域交流
公共施設等を地域住民と一緒に花で飾る交流活動
- ・農場における地域交流活動
鏡陵大学 (地域の人を対象に野菜栽培、食品加工等の交流活動)
福祉そば打ち・福祉餅つき (地域のボランティアとそば打ちや餅つきをし、生徒が地域の老人福祉施設や独居老人宅に配布)
ちびっ子農業体験 (黒坂小学校の児童との田植え、芋掘り等の農業体験を通じた交流活動)

(全年次生)

- ・学びの成果発表会
地域の資源を活用した教育活動の成果発表・地域への還元・貢献
- ・福祉マインド育成プロジェクト
生徒が地域の小学生と交流し、介護技術等を指導
地域の保育園、高齢者施設等での訪問演奏会・レクリエーション指導
地域の介護施設見学
- ・日野のまち "つながり"コンサート
地域の音楽団体、小・中学生と合同の合唱講座および演奏会